

第3回（仮称）豊田市地域公共交通計画に関するアンケート結果
 実施期間：7月26日（火）～8月4日（木） 回答者数：160人

【1】あなたは運転免許証を持っていますか？

持っている	157
以前は持っていたが返納した	2
持っていない	1

【2】あなたが日常生活で一番使う移動手段は何ですか？（複数回答可）

電車	9
バス	2
タクシー	0
自家用車	126
原付・バイク	2
自転車	12
徒歩	8
その他	1

【3】コロナ発生直後（令和2年）と比較して、現在の移動手段にどのような変化がありましたか。

	増えた	減った	変わらない
電車	4	37	156
バス	3	27	157
タクシー	0	21	160
自家用車（送迎含む）	43	9	117
自転車	21	15	139
徒歩	33	11	127

- 【4】 おいでんバスの運賃は距離に応じて 100 円～700 円となっています。
あなたはこの金額をどう思いますか？

高い	30
ちょうど良い	102
安い	28

- 【5】 おいでんバス・地域バス運行に、一昨年度は税金約 10 億円が使われています。この金額をどう思いますか？

多い	86
ちょうど良い	63
少ない	11

- 【6】 資料「(仮称) 豊田市地域公共交通計画素案 概要」を読んで、ご意見があればお聞かせください。

利用可能な地域（路線）・利用者がかなり限定されている事業に対して、例えば利用ニーズへの対応度向上の具体的対応策の提示など、全市的な計画とするためにはもう少し納得感のある説明をお願いしたいと思います。
先般の JR 東日本の路線毎の収支報告のように路線毎の収支の見直しを
今後人口は増えない以上、車より公共交通機関を優先するような政策を掲げないと、公共交通機関は衰退する一方だと思う。例えば、駅前等の市街地の車の立ち入りを難しくするなど、車より公共交通機関を使ったほうが利便性が良い状況を作り出すことが大事。
若い方は色々な手段で移動できるでしょう。これまでの交通手段以外の方法が必要です。私が見たお年寄りの中には、歩くのはしんどいが車の運転はできるという方がいます。彼にとっては最も必要な交通手段は自家用車です。
市バス車両の小型化(乗客が少ないのに大型バスが運行している状況を見掛ける事が多いので)を提案します。鉄道駅にパークアンドライドが無いと駅を利用しづらい。駅の周りコインパーキングがあるが周知されていないと利用増加につながらないので、検索機能を構築したり広報掲載、企業との連携をしてはどうか。

<p>家族がおいでんバスを利用しているので、本数増加等改善を望みます。他市に住む高齢者の話を聞くと、高齢になるにつれ交通手段は切実な問題と感じているので、公共交通機関の充実だけでなく、高齢者増加に向け個人でのタクシーが利用しやすいシステムを考えてほしいです</p>
<p>素案の結論を最初に書いてあると中身が入りやすいと思う</p>
<p>料金が安い。他の市では無料で使用できる箇所もある(刈谷市)。どのように運営しているのか情報を入手して活かして欲しい。</p>
<p>名鉄三河線の改善に期待しています。新しくできる博物館や美術館へもアクセスが良くなるようにして欲しいです。</p>
<p>利用者数を増やして費用負担を減らす計画になっていますが、理想だけで実現できる道が見えないです（「取り組む内容」は記述されていますが、その内容でどう実現されるかがわかりません）</p>
<p>一人でタクシーを使うのではなく相乗りが絶対条件にして行政の運賃サービスをして欲しい。例えば記念病院に行きたい人が何処に何人いるのか？何時まで行きたいのか？をスマホに表示出来るアプリを開発して欲しい。</p>
<p>公共交通のための税負担は必要。おいでんバス等の利用者に得点（SDG s ポイント）を付与し、利用促進に繋がる策を。</p>
<p>もっと広告ラッピングバス等にして広告収入を得ればいいのと思う。</p>
<p>高齢者になれば、利用することが多くなると思いますが、多額の税金が使われていて驚きました。バスを減らし、タクシーの料金を補助するほうが、利便性に優れていると思います</p>
<p>バスの利用してもらえように老人パスのようなものを作る</p>
<p>今後高齢化が加速するため、公共の移動手段が充実するといいですね。</p>
<p>「人々が暮らしやすく「魅力」「活気」「交流」を生む交通社会」に向けて、まちのにぎわいを生み出す交通社会を作って行かれることはとても良いことだと思いますが、運行経費と運賃収入の差が拡大していることに対しては、時代の流れに沿った見直しも必要だと思います。年間10億円の予算がつかぎ込まれているということですが、もっと経費削減を進め、バスではなく、ハイエースなどの乗用車を使うなどの取り組みも推進すべきかと思います。</p>

<p>基幹バスを動かす為の財源で、タクシーに安く乗られるパスみたいなものを発行したら？パスの値段は収入や年齢や住んでいる地域によって変えるようにする。運転可能な人向けにシェアカーも普及させる。</p>
<p>高齢になるに連れて公共交通機関は必須になってくるが、最寄りが遠すぎて利用したくても難しいので、バス停などを増やしてほしい。また、運賃も毎日利用できる金額ではないので、日常的に利用する方のために定期的のようなリーズナブルなものがあればいい。</p>
<p>もともとバス、電車利用はほとんどなかったですが、コロナが流行りより一層公共交通機関を利用したくない思いが強まりました。ただ、高齢の方で自家用車利用ができない方々のために、タクシー利用を推進していくのが良いかと感じます。</p>
<p>30年先を見込んでの検討していただきたいと思います。</p>
<p>ハーモライドがいつになっても復活しない。いずれ復活すると聞いたはずだが。いま、どのような議論がなされているのか。何も広報されていないのが残念である。</p>
<p>交通手段に困る人がいない住みやすい市を目指して計画の実行をお願いしたいです。</p>
<p>街中で、ほとんど乗客がいない大きなバスが走っているのをよく見かけます。乗客数は減少しているので、もっと小型のバスをきめ細かく走らせて欲しいです。</p>
<p>理解しづらい。</p>
<p>おいでんバスは生活インフラとして維持が必要。経費増加分は小型電気自動車のサブスクリプション制度を展開し、法人に貸し出して利益を上げていかないとボランティア精神だけでは成り立たない。</p>
<p>普段、車に乗らないのでバスや電車がなくなると困る。バスの路線維持と運行継続は普段利用する人にとってはとても助かると思う。</p>

<p>運転免許証は持っていますが、数年前から全く運転していません。定年退職した夫の運転での車移動です。コロナ感染拡大以降は、以前はよく乗っていたバス電車もほとんど乗らないようになってしまいました。しかし、公共交通機関は絶対に必要です。コロナ以前に本数が増えていてバスも久々に乗った時には本数が減ってしまっていました。コロナが収束したら以前のように友人とまちあわせて名古屋や岡崎に行くこともあるでしょう。その時にはバスと電車は必要です。夫が今後歳をとれば、公共交通機関も必要になります。なくさないようにお願いします。</p>
<p>現状認識が出来ました。今のままでは駄目ですね。行政も市民も金額等負担すべきである。</p>
<p>基幹バスについても、大型バスではなく小型バスを導入して、必要があればその分便数を増やすほうが良い。ガラガラの大型バスを見るともったいないと思う。</p>
<p>地域単位での活動が有効と思います。いずれにしても、厳しいですね。</p>
<p>市南部はおいでんバスではなく、地域バスが運行されているが本数が極めて少ない。この状態では利用したくてもなかなか難しい。やはり利用しやすい環境整備を作る必要があると思います。</p>
<p>レンタル型の小型電気自動車の利用などでバスの不便さを補えるような仕組みになるともっと便利になると思います。</p>
<p>地域扶助の担い手が確保できるのかと思った。タクシーの利用率を上げるために、料金は安くするのか、それが可能なのか。</p>
<p>本数を増やして貰えれば、利用すると思う</p>
<p>免許返納しても安心できるしくみがほしい。</p>
<p>税金の負担は高いと感じますが、移動手段のない人の為に必要と思います。</p>
<p>豊田は他の地域よりもクルマ社会だと思うので公共交通機関に対する考え方や利用頻度が低いと感じます。(違っていたら申し訳ありません。) その中でも今後(今でも)の高齢化社会では公共交通機関が必要になってくると感じています。今以上に利用していただくには、できるだけ路線を廃止しないことではないかな、と思いました。ただ負担金額が上昇する一方では納税者の不満も蓄積される為、より透明度の高い報告が節目節目で必要かもしれません。</p>

<p>高齢者の増加と共に共助に頼る割合を増やす方向性である様だが、その際のインセンティブはあるのだろうか。好き好んで見ず知らずの高齢者の足となる人間がそれほど多いとは思えない。</p>
<p>一気には無理だろうけどもっと革新的な自家用車を持たなくても便利に移動できる手段がないものかと思う。トヨタ自動車は車を待たない生活には賛同してくれないだろうし…</p>
<p>4年先を見据えての計画は、とても難しい事と考えます。人口の減少・高齢化社会への進行・山村部の過疎化の懸念等を考えた時に、市街地と同様に山間部においても同様に交通網を同じでは無駄な部分が発生するので、と思いますので、地域で色分けしてあります領域でダイヤの密度を設定することは重要な事項ではと、考えます。</p>
<p>市内でも高齢者のマイカー事故が続発しているので不安に思っています。現状では、市駅エリア以外では交通手段が少なく、どうしてもマイカーに頼ることが多いため、免許を返上しても不便に感じないような生活の仕組みを考えるうえで、バスやタクシーの利用を呼びかけるのは良いと思いました。</p>
<p>今は子どもが小さいので移動は車が主だが、乗れるようになったらおいでんバスを積極的に使いたいと思っている。環境にも良いし収益を上げるのにも貢献したいので。</p>
<p>おいでんバスは利用する人は限られるが、必要な人には大切な足となっている。料金の値上げは理解されると思う。個人タクシーの乗り合いでの利用等、個人のニーズに合った手段があるとなお良いと思う。</p>
<p>対策がありきたりで薄い気がします。他地域の分析はないのでしょうか？例えば、みよし市のバスは100円だと思いますがどのような収益になっているのでしょうか？</p>
<p>将来的に免許を返納したとして、他人と乗合は嫌。出来れば公共の乗り物の本数を増やして欲しい。</p>
<p>共助の送迎は責任も伴うので、なかなか難しいのでは。今住んでいる地域で5年後位には高齢化により交通難民増を懸念。市駅東停車場線が車通行出来なくなる絵になっているが市民合意が得られているとは思えない。推進ありきではなく再考して欲しい</p>
<p>一昨年度の収入減はコロナの影響が大きいので、それを基準にして計画を検討すべきではない。燃料電池バスの導入など、現状のサービスレベルの維持を目指して欲しい</p>

<p>車両本体への先進技術の導入はノーカーボンの時代には必要なことのひとつです。利用する側から考えると、ちょっと出かけてすぐ帰りたいなどのニーズに応えてほしく、そうなると本数を増やせるものであってほしいと思います。山間部であればマイクロバスで本数を増やしたほうが利用者には便利だと思いますが、人件費が嵩むことにもなり経費が膨らんでしまうのでしょうか。共助による車両の提供も積極的にできる年代が限られると思い、難しいなと感じます。</p>
<p>豊田市南部に住んでいます。免許証を返納して自家用車の運転ができなくなったら最寄りの駅までの交通手段としてバスは不可欠です。市の財政負担額が多額になったとしても税金で賄われる事業だと思います。</p>
<p>みんなで共助できる社会になれば素晴らしいと思う</p>
<p>住民共助による自動車利用への支援とありましたが、補償とか考えると、難しいかな？と思いました。おいでんバスは綺麗だし、安めだし良いと思いましたが、あまり乗車率が高くないですね。豊田市民は自家用車移動に慣れているからでしょうか？</p>
<p>今までの延長で、これによって地域公共交通が使いやすくなるのではないだろうと感じた。また、自分がより高齢となり自動車免許返納という時が来たらどのような生活となるのだろうかという不安は解消されない。</p>
<p>税金支出を考えると低減策は必要と思う。定期便からオンデマンドへの変更を真剣に考えるべき段階に来ているのではないか。利用者が少ない場所、時間帯には現在よりももっと小型の車両を採用するとか、時間帯によって必ず定期便が運航する時間、オンデマンドで要請がない場合は運転中止の時間を設けるなど。また、将来は自動運転化と完全なオンデマンドが実現すると思うが、自動車会社やバス会社、タクシー会社と連携し、早期の実現を目指してほしい。豊田市が日本の最先端のシステムを構築してほしいし、それを進めるべき都市だと思う。</p>
<p>何を充電し後にして考えてることがよくわからない</p>
<p>山村部に住む高齢の方のためにも、「共助による輸送」というのは良いと思う。</p>
<p>おいでんバスを利用した事が有りません。利用の機会も無かった。大型車でガラガラ走っていますが、もっと小さい車で良いのでは？</p>
<p>基幹バスについては、補助金が増加傾向ですが、継続をお願いします。</p>

<p>抜本的改革が必要。グダグダと現状の調査解析や現状の延長策はさておき、思いもよらない画期的な究極の革新案を考えるべき。基幹は個人でのデマンド自動運転交通、基幹の先は手動での運転。</p>
<p>小学生対象のスクールバスは距離が考慮されるのでしょうか？学校の統廃合で必要になるところもあると思いますので、予測されることから先駆けて運転手ボランティアやコース等考えていく必要があると思います。高校生は義務教育ではありませんが、豊田市はバイク通学ができないのでスクールバスがあると本当に助かります。小、中学校をバス停として運航するのはどうでしょうか？たった三年間ですが、早朝の登校や夜間の下校を不安に思ったり、送迎に負担を覚える保護者は少なくないと思います。ご検討宜しくお願い致します。</p>
<p>おいでんバス、地域バスは名鉄や愛環が通ってない地域には必須だと思うので財政負担が増えても仕方ないのかなと思います。タクシーがもっと安く利用できたら利用される方は増えると思います。</p>
<p>高齢者が増え、周辺にもびっくりするような高齢者の方が自動車を運転している光景をよく見かけます。豊田市は基本車移動の街で、車がなくてはどこにも行けない、生活に支障が出るなどの弊害があります。個別ニーズに応じて高齢者が格安でタクシーを利用できるサービス等が将来的には必要なのかなと感じます。</p>
<p>電気自動車のシェアができるようなシステムを提供していくと良いと思います。</p>
<p>公助、共助をもっと推進させる計画として欲しい</p>
<p>車の街なので、最先端の技術を利用したモノで街が潤うといい。</p>
<p>運行経費と運賃収入の差が少しも減っていないが対策は進んでいるのか疑問</p>
<p>名鉄バスの運行ルートが廃止された路線が多々あるので、おいでんバスや地域バス、地域ワゴン車や乗り合い車など、大型バスに限らず様々な形式の公共交通機関があると高齢者から子どもまで便利だし、高齢者運転が減って安心安全に繋がるかと思います。</p>
<p>高齢者の運転による事故が多発している。免許証返納をした人が生活に困らない様になったらいいですね</p>

乗用車利用から、バス・電車等の公共交通機関への乗り換えが進むような施策を講じて、持続可能な社会再構築への布石とすべきか？

鉄道利用者が減っている中で三河線の複線化がどう効果的になるかよく分からなかった

バスに全く乗らない私は、おいでんバスと名鉄バスの違い。乗り方。バス停。色々なことがわからないので、ますます、バスを利用しません。気楽に乗っていけるよな、便利で安く、使い勝手のいい乗り物になると利用者も増えるかと思います。